神戸国際大学 キリスト教センター通信 2023年6月20日第92号

「それぞれの記念日」

キリスト教センター長ミカエル藤倉哲哉

「八月や 六日 九日 十五日」という俳句があります。これは8月6日の広島原爆記念日、8月9日の長崎原爆記念日、そして8月15日の終戦記念日の日付だけを淡々と並べて、しかし非戦の決意を訴える作品です。

では、みなさんは6月23日が何の日か知っていますか。制定の経緯はいろいろとあるようですが、1945年6月23日に旧日本軍の司令部が自決し、組織的な戦闘が終了した日として沖縄での戦没者を追悼する記念日となっています。俳句に詠まれた日に比べると報道などで採り上げられる機会は少ないかも知れませんが、沖縄での戦没者は全体で20万人近く、民間人の犠牲も9万人を超えるとされ、広島と長崎への原子爆弾の投下によって合わせて15万人から20万人以上が犠牲になったことを考えると、どれほど大きな悲しみが沖縄を襲ったかがわかります。

日本では第2次世界大戦(太平洋戦争)が終わったのは1945年8月15日(降伏文書への署名は9月2日)ですが、ヨーロッパで第2次世界大戦が終わったのはドイツが降伏した5月8日です。

歴史の評価は時間とともに変わり、また国や地域によっては その認識が異なることもあります。かつての交戦国同士では 国境の手前と向こうで受け止めかたが正反対になり、こちらの 戦勝記念日は向こうの敗戦記念日、こちらは終戦記念日でも 向こうでは独立記念日だったりします。

アジアでも、ヨーロッパでも、アフリカでも、それぞれの利益や 発展を求めて領土・勢力圏を拡大すると、隣人のそれまでの利益と 衝突することがあります。人の営みを直線で右と左、北と南などと 簡単にわけることはできません。

私たちは歴史の真実を謙虚に学び、何があったのか、なぜそうなったのか、どうすれば防げるのかを考え続ける必要があります。

繰り返し外交や安全保障の問題が取り沙汰されていますが、 解釈が変わっても認識が異なっても、国境のどちら側にいても 絶対に変わらないこと、変えてはいけないことはただひとつ、 それは「命(ぬち)どう宝」です。



ひめゆりの塔



平和の礎



戦没者氏名の碑

一口メモ ― 日本で作られた聖歌 ― 聖歌 423番「沖縄の磯に」

聖歌というと欧米で作詞・作曲されたものが日本に継受された際に、日本語の歌詞が付けられたという イメージが強いですが、日本人が作詞・作曲したオリジナルの聖歌も少なくありません。 「沖縄の磯に」は琉球の独特のゆったりした旋律と沖縄方言の悲しい戦いの記憶の歌詞が対照的です。

沖縄の磯に 十字架を立てて 共に支え 祈るとき 海からの風は 私に語る 多くの命が 失われた地 命 (ぬち) どう宝 小さな命 命こそ宝 豊かな、豊かな命 聖マーガレット教会の演奏 →





ウクライナのための祈り

正義と平和の神よ、

わたしたちは今日、ウクライナの人々のために祈ります。

またわたしたちは平和のために、そして武器が置かれますよう祈ります。

明日を恐れるすべての人々に、

あなたの慰めの霊が寄り添ってくださいますように。

平和や戦争を支配する力を持つ人々が、知恵と見識と思いやりによって、

み旨に適う決断へと導かれますように。

そして何よりも、危険にさらされ、恐怖の中にいるあなたの大切な 子どもたちを、あなたが抱き守ってくださいますように。

平和の君、主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン。



ジャスティン・ウェルビー大主教スティーブン・コットレル大主教

A Prayer for Ukraine

God of peace and justice,

we pray for the people of Ukraine today.

We pray for peace and the laying down of weapons.

We pray for all those who fear for tomorrow,

that your Spirit of comfort would draw near to them.

We pray for those with power over war or peace,

for wisdom, discernment and compassion to guide their decisions.

Above all, we pray for all your precious children, at risk and in fear, that you would hold and protect them.

We pray in the name of Jesus, the Prince of Peace.

Amen.

Archbishop Justin Welby Archbishop Stephen Cottrell



ウクライナのための祈り (カード) 日本聖公会東京教区のページへ

禁複製転載(C) St.Michael's KIU_MTF 神戸国際大学キリスト教センター



